

桃陵中だより

京都市立桃陵中学校 校長 浅井 晃
3月19日号 令和3年3月19日

学校教育目標

『自ら学ぶ 豊かな心をもつ
社会に貢献する 生徒を育む』

3年生を送る会

3月11日3,4限に、本校体育館にて「3年生を送る会」が開催されました。最後の生徒会行事を3学年そろって、対面しての実施も検討されましたが、Zoomによる開催となりました。

スタートは舞台より2人ずつそれぞれで考えたポーズを決めての登場となりました。一人一人の表情までわかり、生徒会本部役員の演出により、いつもとは違った良さもありました。装飾された会場の中、本部オープニング movie(書道パフォーマンス)、1年生・2年生からの贈り物、

1組パフォーマンス、部活動メッセージ、3年生からのメッセージ、くす玉割りと、大いに盛り上がりました。3年生に向けての1,2年生の気持ちがよく伝わった「3年生を送る会」でした。



卒業証書授与式

3月15日10時より、本校体育館にて、「第71回卒業証書授与式」が厳かに開催されました。コロナ禍のため、例年とはちがいで国歌や校歌を静聴（静かに聴きました）しました。卒業証書は担任の呼名により、校長から1人1人手渡しました。私からの式辞、在校生代表の島津さん（現副会長）の送辞、卒業生代表の仲野さん（前生徒会長）の答辞と続きました。島津さんの送辞は内容もパフォーマンスも素晴らしく、卒業生もうなずきながら聴いていたのが印象的でした。ここでは仲野さんの素晴らしい答辞を紹介します。



『今、この場にはいない在校生の皆さんへ。1年生とは交流する機会が本当に少なかったのですが、今まで僕たちのことを“先輩”と呼び ついてきてくれて、ありがとうございました。そんなみなさんに伝えておきたいことがあります。最初は僕たちにも、わかりませんでした。今でははっきりとすることができます。それは「壁にぶつかっても必ず支えてくれる人がいる。」ということです。これから皆さんも多くの困難にぶつかることがあると思います。そんなときは周りの人に頼ってみてください。あなたの周りにもあなたを支えてくれる人がきっといることでしょう。』

皆さんいかがですか。仲野さんの答辞をしっかりと胸に刻んでおきましょう。

地域とのつながりの中で

★南浜地域学校運営協議会

地域の方々と幼稚園・小学校・中学校の教職員で構成する「学校運営協議会」は、京都市の中でも数少なく珍しい「幼小中の学校運営協議会」です。地域の各校園が連携し「子どもは地域の宝」「地域の子は地域で育てる」という理念のもとに活動しています。3月開催予定の「第2回学校運営協議会」は書面にて開催されました。書面提案ですが、園児・児童・生徒の様子を共通認識して、地域の子もたちを見守っていくことになりました。

<今後の予定>

3月24日(水) 午後より	離任教職員の発表(学校HP・校門付近掲示板)
30日(火) 10時30分	離任式(卒業生・保護者は体育館, 在校生は教室にてZoom)
4月 6日(火) 8時45分	クラス発表 9時 着任式・始業式
7日(水) 10時	入学式